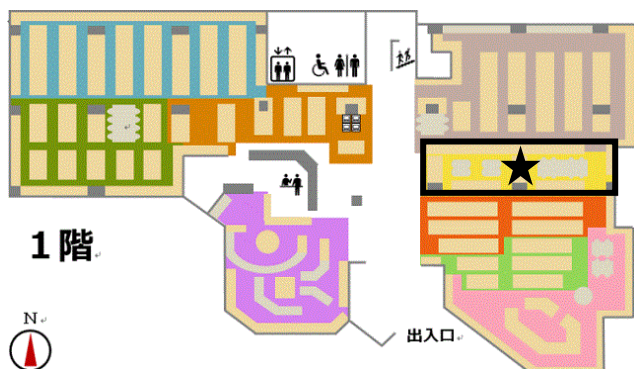


中央図書館ティーンズコーナー ぷちリニューアル!!

図書館のティーンズコーナーは、10代の皆さんにおすすめする進路・部活・勉強方法などの知識に関する本や気軽に読める物語本等を揃えています。

中央図書館では、ティーンズコーナーの座席数を増やし、パーテーションを設置しました。館内資料の閲覧場所としてはもちろん、勉強するスペースとしてもご活用ください。



※中央図書館のティーンズコーナーは、1階出入口から10メートル程進んだ右側にあります。★付近一帯(太枠で囲った部分)がティーンズコーナーになっています。

小平市立図書館の飲食ルール

小平市立図書館では、飲食できる場所はありません。ただし、水筒やペットボトルなど、密閉できるものに限り、持込可能です。また、密閉できないものや食べ物の持込みは、資料保護・他の利用者への配慮のため、ご遠慮ください。



密閉できるものは可



密閉できないものは不可

TOPICS

■「津田梅子資料室」探訪

■読むときに気をつけましょう～資料の取り扱い～

■汚破損資料の展示

■インタビュー☆学校司書&学校図書館相談員

■なかまちテラス イルミネーション

■公衆無線 LAN サービスをご利用ください

「津田梅子資料室」探訪

小平市にゆかりのある津田梅子さんが肖像に選ばれた新五千円札が令和6年7月に流通開始したことを受け、彼女が創立した津田塾大学の構内にある津田梅子資料室取材しました。



展示室の風景（津田塾大学提供）

企画展「一新紀元 ～新しい時代の始まり～」

津田梅子資料室では、随時企画展示を行っており、現在は新紙幣発行を記念して、様々な関連資料が展示されています（令和7年9月30日まで）。

展示室へ入ると、まず津田梅子さんの写真数枚が目に入ります。2009年に紙幣の製造を担う国立印刷局へ原画デザインの参考資料として提供されたものです。顔の特徴をより詳細に把握するため、10代や40代など幅広い年代の写真が提供されました。

ちなみに、新五千円札の肖像は、主に津田梅子さんが女子英学塾（のちの津田塾大学）を創立し、自身の教育者としてのキャリアを確立させた頃である30代の写真を参考に描かれたそうです。

その他にも、新紙幣肖像のデザイン原画、国立印刷局より寄贈された「記番号 AA000003AA の新様式五千円券」、新紙幣発行を記念してデザインされた「新一万円札印刷開始記念 凹版美術紙」などの貴重な資料を見学することができます。



若い記番号の新五千円券（津田塾大学提供）

常設展「津田梅子の生涯」

津田梅子資料室の常設展示では、津田梅子さんの人生を辿りながら、様々な写真・史料を見学することができます。津田梅子さんが日本初の女子留学生としてわずか6歳でアメリカへ渡る際、政府から発行された留学免許状、皇后から賜った激励の文など貴重なものばかりです。

アメリカ留学中の絵日記やプリンマー大学で生物学を学んでいたときのノートなど、津田梅子さん直筆の文書も数多く展示されています。幼い頃の文書もほとんどが英語で綴られており、語学的才能に溢れていたことを感じさせられます。

30代の時には、万国婦人クラブ連合大会の日本代表として招待されスピーチを行いました。

また、ヘレン・ケラーやナイチンゲールといった歴史に名を残す女性たちとの面会を果たしました。ヘレン・ケラーから貰った手紙、ナイチンゲールから贈られた花束で作った押し花の写真も展示されています。



ナイチンゲールからの花束（津田塾大学デジタルアーカイブより）

津田塾大学 津田梅子資料室

東京都小平市津田町2-1-1 星野あい記念図書館2階
※見学は事前予約制です

小平市立図書館でも新紙幣に関する行事を開催しました

令和6年11月に小川西町公民館ホールにて、小川西町・上宿図書館主催行事「お札のふしぎ大発見！」を開催しました。国立印刷局の職員を講師にお招きして、新紙幣のデザインに込められた工夫や、偽造防止技術を学びました。小平市立図書館では、様々な行事を随時実施しています。



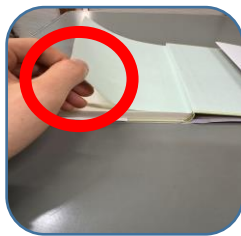
読むときに気をつけましょう～資料の取り扱い～

大切な本や図書館の本を思わず破損しないために

ページをめくる位置

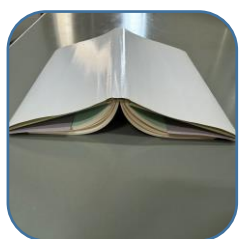


紙の根本を持つと、破れる
恐れがあります。

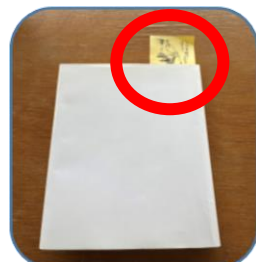


端を持つと紙が持ち上がり
やすく、めくりやすいです。

しおりをはさみましょう



本を開いたまま伏せたり、折り目をつけたり、付箋をつけると、
本を傷める原因になります。



気になるページには、
しおりをはさみましょう。

本は水が苦手

本は一度濡れてしまうと元には戻りません。

雨の日や飲み物を飲むとき、うっかり濡らさないように気をつけましょう。

小平市の図書館では、水筒やペットボトルなど密閉できる飲み物のみ、持ち込みが可能です。



花小金井図書館で

おはそんしりょう

汚破損資料の展示を行いました

図書館の本は、市民皆さんの大切な財産です。

心地よく図書館を利用し、資料を大切にすることの重要性を知ってもらいたいと思い、花小金井図書館では、破れや書き込み、水やお茶に濡れて、貸出ができなくなった本を展示し、たくさんの方にご覧いただきました。

(令和6年10月19日～12月27日)



もし本を汚したり濡らしてしまったら

どんなに気をつけていても、本を破いたり濡らしてしまうことはあります。

図書館の本を破損させてしまった場合は、自分で修理せず、図書館のカウンターで職員にお知らせください。

※状況によっては弁償をお願いすることがあります。

インタビュー☆学校司書&学校図書館相談員

小平市では、市立小・中学校27校に1名ずつ学校司書を配置しています。学校司書の主な業務は、資料の貸出や選定などの図書館運営のほか、図書館利用の指導、授業支援など多岐にわたります。

仲町図書館に2名配置している、学校図書館相談員は、学校司書からの相談や、学校司書研修の企画、各種の事務手続き等、さまざまな場面で小平市の学校図書館を支えています。

学校司書 小平市立小平第六学校 中村 志保さん

Q 学校司書になろうと思ったきっかけは？

幼少期から本が大好きでした。3人のこどもを育てるうちに、更にたくさんの絵本や児童書に触れてより深く本の魅力を知るようになりました。

保育士の資格も生かして、児童・生徒に寄り添える存在になりたいと思い、応募しました。

Q どんなときにやりがいを感じますか？

私が大好きな本のある児童に勧めた時「先生、僕これ読んで泣いちゃったよ。お母さんにも読んでもらったらお母さんも泣いちゃったんだ。いい本を教えてくださいありがとうございます。」と言ってくれたんです。本当に嬉しかったです。



学校図書館相談員 平向 智さん

Q 学校図書館相談員になろうと思ったきっかけは？

事務の仕事と外回りの仕事の両方ができるところに魅力を感じました。

以前学校図書館で勤務していたときに、歴代の相談員さんに随分お世話になったので、新たに学校司書として勤務される人の少しでもお役に立てればという気持ちです。

Q どんなときにやりがいを感じますか？

学校司書の皆さんをうまくサポートできたと感じたときや、学校巡回時に学校司書と話をすることで「悩みを話せてスッキリした!」と言われると、存在意義を感じます。



2015年



2016年



2017年



2018年



2019年

なかまちテラス イルミネーション

職業能力開発総合大学の協力のもと、2015年のなかまちテラス開館から毎年実施しているイルミネーションが10年目を迎えました。毎年、なかまちテラスの冬を華やかに照らしています。



2020年



2021年



2022年



2023年



2024年

公衆無線 LAN サービスをご利用ください



Wi-Fi（ワイファイ）に対応しているノートパソコンやスマートフォン、タブレット端末などをお持ちの方が、インターネットに無料で接続できます（中央図書館、仲町図書館、花小金井図書館、小川西町図書館、喜平図書館）。公衆無線 LAN サービスは、調査や研究、調べものなどを行う際の情報検索の利用向上を目的としています。利用時は音声をオフにして、操作音などがほかの利用者への迷惑にならないようにご利用ください。